

自社の現在地を知りビジョンへ向かう!経営計画のつくり方 経営力強化講座（札幌開催）

札幌
キャンパス

企業経営・経営戦略

研修のねらい

経営環境が刻々と変化していく中で、人が集まり成長を続ける「ビジョナリー・カンパニー」と呼ばれる企業が存在します。そのような企業は、事業を継続していく上で、企業全体のビジョンや価値観を重視しています。そして、経営ビジョンを具体的な行動計画に結び付けていくためには、自社の置かれた経営環境と自社の経営資源を的確に分析し、それを踏まえた上で経営計画を策定することが不可欠です。

本研修では、成長を続ける企業の特徴を元に、持続的経営のヒントを学びます。そして、自社の現状を決算書の数値から把握した上で、経営計画を策定するための考え方と実践方法について学び、経営力の強化を図ります。最後に、目標達成シートを用いて、自社の目標設定を行います。

研修期間

2027年 1/13^水～1/15^金
(3日間 21時間)

対象者

経営者、後継者、経営幹部

- ・経営後継者や、将来の経営幹部候補の方
- ・書籍などでは学べない、経営マインドを学びたい方
- ・自社の未来に関心のある方
- ・経営計画の策定方法を学びたい方

定員 25名

受講料 32,000円(税込)

会場

(独)中小企業基盤整備機構 北海道本部

札幌市中央区北2条西1丁目1-7
ORE札幌ビル6階

研修のポイント

- ✓ 経営の全体像を俯瞰し、自社の経営を再確認します。
- ✓ 自社の現状を決算書の数値から読み解き、実態を把握します。
- ✓ 自社の将来ビジョンを構想し、行動目標を策定します。

月 日	時間	科目	内容
1/13 ^水	9:20～9:30	開講式・オリエンテーション	
	9:30～12:00	持続的経営に向けた条件と課題を考える	◆人が集まり成長を続けるビジョナリーカンパニー ◆カリスマ経営者はいない ◆アイデンティティの確立
	13:00～15:00	衰退する企業の共通点	◆アントレプレナーマインド ◆クオリティ ◆どんぶり勘定
	15:00～17:30	自社の経営分析の手法	◆P/L、B/Sの見方・判断の加え方 ◆強みの見つけ方・伸ばし方
1/14 ^木	9:00～12:00	自社の経営分析(演習)	◆経営分析フォームの入力 ◆銀行与信格付けシートの入力 ◆自社の実態把握
	13:00～18:00		
1/15 ^金	9:00～12:00	経営計画の策定(演習)	◆経営計画シートの入力
	13:00～14:30		
	14:30～16:00	ビジョナリーカンパニーを目指して!	◆目標達成シートの作成
	16:00～16:20	終講式	

※研修内容・日程等は変更になる可能性がありますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



オフィス後藤経営
代表

後藤 直樹(ごとう なおき)

株式会社ローソン、株式会社サンクスアンドアソシエイツ(現ファミリーマート)での経営・販売指導等を行うスーパーバイザーを経て1997年に中小企業診断士事務所オフィス後藤経営を設立。小規模事業者から中堅企業まで、専門業種の小売業を中心として、マーケティングから企業経営全般まで幅広く対応する。基本の徹底にこだわり、「企業は外部からの圧力で潰れるのではなく、潰れるとしたら、それは内部からである」を信条に、実践的で実務的なコンサルティングに取り組んでいる。中小企業大学校の経営管理者養成コースでは、経営に関する専門知識がなくても、よく納得して、よく理解してもらえるように、平易な講義を心がけている。

